



図書館だより

新入生
歓迎号

No. 13

●Facetime 学術交流担当副学長 アンジェラ・ユー

●図書館ツアーのご案内

●図書館を最大限利用しよう!

●目白聖母キャンパス新図書室OPEN

●図書選定委員お薦めの本

哲学の原点に帰る三冊

文学部哲学科図書選定委員

文学部教授 寺田 俊郎

●データベースのご紹介

●図書館講習会を開催しました

●豆知識 本には、口ものども耳もある?



Facetime

学術交流担当副学長
アンジェラ・ユー



新入生の皆さん、上智大学の
図書館へようこそ。

Facebook, Twitter や email,
携帯電話すらない時代を想像できますか? そのような
時代の大学生は、どのように人に会い、友達と連絡
を取り合ったのでしょうか。私自身のアメリカでの大
学時代には、そのような道具は全くありませんでした。
ニューヨーク北部の田舎町なので、夕食後、皆 "Let's
go for some facetime" と言いながら図書館へ向かいま
す。実は皆真剣に閲覧室や書庫で勉強したり、資料を
調べたり、宿題をこなしたりしました。夜10時になり、
common roomというたまり場に行けば、友達に会う
ことができます。私たちはそれを "facetime" と呼びま

した。外は嵐が丘のように暗い山の上なのに、図書館
の中はとても暖かくて居心地が良かったのです。授業
の話、読んだばかりの本の話、まとまりのない話、あ
の "facetime" の時間を今でも忘れられません。大学院
の時には、別の町へ行きました。アメリカの東海岸で
あるにも関わらず、図書館は中世風な建物でした。旧館
と新館をつなぐ地下道には、自動販売機が沢山並んで
おり、"machine city" と呼ばれていました。勉強に疲
れた時そこで友達と買った安いコーヒーは、格別にお
いしかったです。博士論文執筆の時、半年ほど日本に
滞在し、上智の図書館の7階の閲覧席を借りて、論文の
一章を書きました。そこで繰り返し読んだのは漱石の
『三四郎』(1908) でした。九州から上京して大学に入る
三四郎に、教師の広田先生がこう言いました。「熊本よ
り東京は広い。東京より日本は広い。日本より (略) 頭
の中のほうが広いでしょう。」本に囲まれた自分も、頭
の中の国境なき知的空間は確かに世界より広いと感じ
ました。皆さんも図書館の自分の好きな一角を見つけて、
そこで限りの無い広い世界を発見してください。そして、
Facebookを一休みして、facetimeをしてください。

図書館ツアーのご案内

図書館には、約 110 万冊の蔵書があるほか、映画や語学の DVD・CD を視聴できる AV 資料室や、
グループ学習室、ラーニング・コモンズ、レファレンスカウンター(利用相談窓口)など、さまざまな施設が
あります。図書館ツアーに参加すると、図書館の使い方が分かるようになりますので、ぜひご参加ください。

*参加された方には図書館オリジナルクリアファイルを差し上げます。

実施内容

中央図書館内の主要な個所を約10名ずつ
のグループに分かれて見学します。

実施日程 時間

所要時間は各回30分程度で、同内容です。
(予約不要)
(社会福祉専門学校の新生は、指定され
た時間帯に参加して下さい。)

集合場所

開始5分前に中央図書館1Fレファレンス
カウンター前にお越しください。

実施日	出発時間				
4月 9日(月)	10:00	11:00	13:30	14:30	15:30
4月10日(火)	10:00	11:00	13:30	14:30	15:30

図書館を最大限利用しよう!

新入生の皆さん、上智大学へご入学おめでとうございます。
図書館は皆さんの学習・研究をサポートし、充実した大学生活を送れるよう応援します。
「こんな時どうするのかな?」に質問形式でご紹介します。

●本を借りるには?

書名や著者名がわかっている場合

- ➡ **OPAC (Online Public Access Catalog)**
で検索します。請求記号を調べ、その配架場所
に行って本を探します。1階の自動貸出機ま
たは貸出カウンターで貸出の手続きをしまし
ょう。



ブラウジングする場合

- ➡ 先ずは地下1・2階に置いてある **学部学生用の図書** で読みたい本があるか探してみましょう。



読みたい本が見つかり、館内で利用するな
ら読み終わった後は返却用のブックトラッ
クへ、館外貸出するなら貸出の手続きをし
ましょう。



●新聞や新着雑誌が読みたい時は?

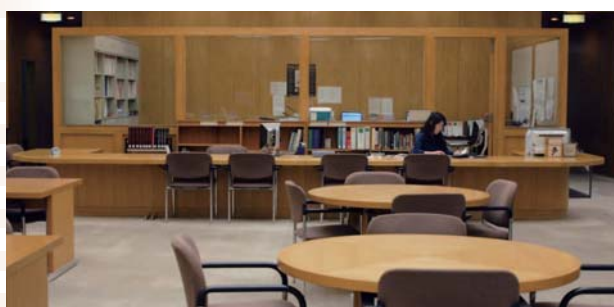
- ➡ 1階南側に **新聞と新着雑誌コーナー** があ
ります。館外への持ち出しはできませんので
館内で利用してください。
尚、紙媒体だけでなく新聞やジャーナル(主
に洋雑誌)を電子で読むこともできますので
利用してみてください。

図書館HP→情報検索→情報検索



●資料の探し方や検索の仕方などわからないんだけど?

- ➡ 1階 **レファレンスカウンター** で相談してください。



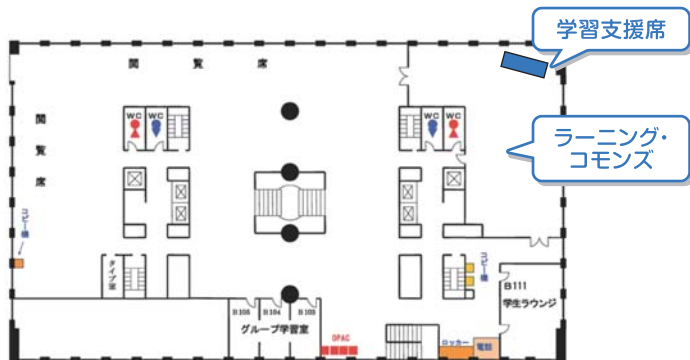
情報検索やデータベースの使い方などの説明を受けること
ができます。

また、購入希望図書の受付や他大学図書館利用の紹介状の
発行、文献複写の取寄せなども行っています。

●サービス時間 月～金 9:00～17:00

● レポートの課題が出て困ったら？

- ➡ 地下1階 **ラーニング・commons** は「学習するために皆が集う共有の場所」です。グループで討議したり、ゼミ発表の練習などができます。この部屋にある **学習支援席**（授業期間中の月～金 12:30～17:00）でレポート作成のための資料収集案内・情報検索指導が受けられます。大学院生のスタッフが皆さんの疑問にお答えしますのでお気軽に声をかけてください。



● 勉強に疲れた時、リラックスできる場所はないのかな？

- ➡ 1階 **AVコーナー** の個人用ブースでDVDやCDを視聴してみたいはいかがでしょうか？ 1階AVコーナー書架で資料を探します。書架から視聴したい資料を貸出カウンターに持って行き、手続きをしてください。

● サービス時間 月～金 9:00～18:00



- ➡ 地下1階の **学生ラウンジ** で友達とお喋りを楽しんでは？



ここは勉学の合間のリフレッシュ、学生同士の情報交換の場としてゆっくりくつろぐことができます。SUP（上智大学出版）の図書、就職関係の図書や図書館で開催する講習会のパンフレットなどを置いています。

*図書館内は飲食禁止ですが、この部屋に限りペットボトルの持込可能です。

● 静かに勉強できる場所はある？

- ➡ 3階～8階の書庫内にある **個人用キャレル** がお勧めです。また、書庫の西側にある **閲覧席** も静かに勉強できる場所です。



いろんな場所をご紹介しましたが、この他にも利用できる施設やサービスがありますので、図書館内にぜひ自分の居場所を見つけて大学生活を充実したものにしてください。



目白聖母キャンパス新図書室OPEN

2012年4月2日(月)、目白聖母キャンパス新図書室が1号館地下1階にオープンします!

四谷キャンパスの中央図書館に比べ、蔵書は図書が約2万8千冊、継続雑誌・紀要は263タイトル(うち和222タイトル、洋41タイトル)と小規模ではありますが、看護・医療分野の資料が充実していることが特長です。新図書室オープンに際し、蔵書の見直しを行い、新たに購入された図書も多数あります。利用者の皆さんに使いやすい図書室を心がけ、広々としたスペースとなっています。閲覧席が大幅に増え、グループ学習室も設けられています。雑誌は配架場所のボックスナンバーが付番されたことにより、探しやすくなりました。

電子資料は、看護関係のみならず、上智大学が契約している全てのデータベース・電子ジャーナルが目白聖母キャンパス内からも利用可能となります。学外からのアクセス(VPN接続)方式により、自宅等から利用できるものも多くあります(詳細は上智大学総合メディアセンターにお問い合わせください)。

また、上智大学OPACには大学全体の蔵書(図書・雑誌)の所在情報が登録されており、目白聖母キャンパスの蔵書だけでなく、他館(室)の蔵書を検索することができます。中央図書館と他館との間の図書配送サービスが2012年4月から開始されます。目白聖母キャンパスの図書を中央図書館に居ながら申し込み・受取・返却することも可能となります。



場所 目白聖母キャンパス1号館地下1F

電話：03-3950-6180 住所：〒161-8550 新宿区下落合4-16-11

*最寄り駅・アクセス方法については、本学HP「目白聖母キャンパスアクセスガイド」を参照してください。



開室時間

授業期間の開室時間 ●平日 9:00～21:00 ●土曜日 10:00～20:00

日曜日、国民の休日その他、大学行事日、長期休業中の一定期間、蔵書点検期間等は休室します。
(授業期間以外の開室時間、臨時休室や開室時間の変更は、本学HP上「目白聖母キャンパス図書室」ページでお知らせします。)

入室方法

自動入室ゲートで、**学生証・利用者カード等**をスキャンして入室してください。

指定のカードを所持していない場合は、図書室スタッフの許可(手動操作)が必要です。

また、図書貸出のためにもカードが必要です。

<入室と図書貸出に必要なカード>

利用者資格	カードの種類	注意事項
専任教職員、非常勤教員	上智学院教職員証	
聖母大学学生、聖母看護学校生	聖母・上智大学図書館利用者カード	学生証ではありません。
上智大学学生	上智大学学生証	
館友会員(卒業生、学外者)	館友会員カード	申請書提出。カード受領は後日。

図書貸出冊数・期間

利用者資格	貸出冊数	貸出期間
専任教職員	30冊	90日
非常勤教員、大学院生	20冊	30日
学部学生、専攻科生、看護学校生	10冊	14日
館友会員(卒業生、学外者)	5冊	14日



- 貸出冊数は、目白聖母キャンパス図書室の他、上智大学図書館全体を合わせた冊数です。
その他詳細については、「目白聖母キャンパス図書室利用案内」を確認してください。

是非一度、目白聖母キャンパス図書室に足を運んでみてください!

哲学の原点に帰る三冊

哲学というと、難解で高尚な、浮世離れた学問というイメージをもたれることが多い。だが、もともと哲学は、誰もが生きていくうえで問わずにはいられない問いを、対話を通じて考えることだ。とすれば、哲学は私たちの生と切り離すことのできない営みであるはず——そういう哲学の原点を思い起こさせてくれる本のなかから三点を紹介したい。



森田伸子『子どもと哲学を——問いから希望へ』勁草書房、2011年。子どもが成長する途上で発する問いには真に哲学的な問いがあること、それをおとなも一緒に考えることの重要性が生き生きと伝わってくる。

マルク・ソーテ(堀内ゆかり訳)『ソクラテスのカフェ』紀伊国屋書店、1996年(続編『ソクラテスのカフェⅡ』)。1990年代にパリで始まった哲学カフェ。街角のカフェに集まって問いを問いあい、対話を通じて考える一般市民に、哲学の原初の姿を見る思いがする。

清水哲郎『医療現場に臨む哲学』勁草書房、1997年(続編『医療現場に臨む哲学Ⅱ』)。医療現場でさまざまな問題に直面する実践家たちに書記として付き添い、実践家に言葉を与える哲学者——現代社会に生きる哲学の一つの可能性を示唆してくれる。

「子ども」に「カフェ」に「医療現場」——ちょっと脇道に逸れすぎたと思われるだろうか。しかし、この道は、たとえばカントの『純粋理性批判』のような偉大な哲学の古典に、まっすぐに通じる正道だとぼくは確信している。

『子どもと哲学を——問いから希望へ』

≫ 図書館所蔵
学部図書(地下1階) 104:Mo663

『ソクラテスのカフェ』

≫ 図書館所蔵
学部図書(地下1階) 104:Sa915(続編:学部図書 104:Sa915:v.2)

『医療現場に臨む哲学』

≫ 図書館所蔵
学部図書(地下2階) 490.15:Sh495(続編:学部図書 490.15:Sh495k)



データベースのご紹介

図書館の資料には、図書、雑誌、新聞、AV資料などのほかに、「データベース」、「電子ジャーナル」、「電子ブック」などの電子資料があります。電子資料は、図書館の情報検索のページにアクセスすることで利用できます。ここでは、いくつかの主要なデータベースをご紹介します。

■ 利用方法

「情報検索」のページからアクセスしてください。

上智大学HP→研究情報・図書館→図書館→情報検索→情報検索

<http://www.sophia.ac.jp/jpn/research/lib/search/new>

※学外からのアクセス（VPN接続）については、<http://www.sophia.ac.jp/jpn/research/lib/search/vpn> をご覧ください。

■ 便利なデータベース

百科事典

JapanKnowledge+ (ジャパンナレッジ プラス)

<同時アクセス制限：4>

「日本大百科全書」、「大辞泉」、「現代用語の基礎知識」、英和・和英辞典等、様々な辞書・事典類の横断検索ができます。



新聞記事(日本語)を探す

日経テレコン21 <同時アクセス制限：10>

1975年以降の日経4誌のほか、企業情報等も検索できます。日経テレコン21以外にも、「聞蔵(朝日新聞)」、「ヨミダス歴史館(読売新聞)」、「毎索(毎日新聞)」、「Proquest米国新聞記事DB」等があります。



雑誌記事(日本語)を探す

CiNii (サイニー)

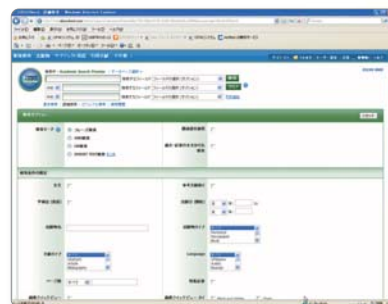
様々な雑誌の記事検索ができます。自分の探したいテーマの論文や雑誌記事を探してみましょう。書誌情報の検索ができるほか、PDF等で本文情報を読めるものもあります。



雑誌記事(海外)を探す

EBSCO host (エブスコホスト)

人文社会系、自然科学系を網羅した電子ジャーナル、抄録データベースです。海外の雑誌記事を探すときに利用してください。



他にも様々な電子資料があります。「図書館利用の手引7(データベース・電子ジャーナル)」をご参照ください。利用方法がわからない時は、図書館1階のレファレンスカウンターまでお越しください。(月～金9:00～17:00)



図書館講習会を開催しました

図書館では講習会を多数開催しています。年間を通じてラーニング・コモンズセミナーやデータベース講習会など様々な講習会を企画し、図書館ホームページ及び掲示等で皆様にお知らせしています。2012年度も講習会を予定していますので、是非興味のある講習会にご参加ください。ここでは、秋学期中に実施された講習会の一部をご紹介します。

ラーニング・コモンズセミナー

◆「心理テストを用いた自己理解(TEG:東大式エゴグラム)」

10月17日、11月24日、12月9日開催、計20名参加、講師:カウンセリングセンター カウンセラー

TEG: 東大式エゴグラムについての概念について説明があった後、実際に心理テストを行いました。

「自分の気付かない内面に目を向けるきっかけになった」、「自分が思っていた自分と違う結果が出たので、自分の普段の行動を見直すきっかけになった」などの感想があり、参加者の皆さんは自己理解を深めることができましたようです。

◆「ストレス対処法・ビーズ作品制作」…………… 10月18日、11月18日開催、計25名参加、講師:カウンセリングセンターカウンセラー

◆「ヨガ・セミナー」…………… 11月9日、16日開催、計25名参加、講師:カウンセリングセンターカウンセラー

◆「レポート・論文の書き方セミナー」…………… 12月20日開催、30名参加、講師:ミテモ株式会社専任講師

レポート・論文とは何かを理解し、構成の仕方、アウトラインの作り方について、グループワーク形式で学びました。参加者からは、「論文を書く上での準備の段階がよく理解できた」、「知っているようで知らなかった見落としがちな部分を、グループディスカッションを踏まえてできたのでよかった」などの感想がありました。

定期講習会

◆「Cambridge University Press講習会」…………… 10月17日開催、5名参加、講師:Cambridge University Press専任講師

Cambridge Companions Online, Cambridge Histories Online, Cambridge Books Online-Asian Studiesの使い方を学びました。

◆「ビジネスデータベース 日経テレコン21講習会」…………… 10月26日開催、14名参加、講師:日経メディアマーケティング専任講師

日経新聞の最新記事、過去の記事の検索方法のほか、業界研究に役立つ検索方法、企業検索方法について学びました。

◆「文献管理ツールRefWorks講習会(入門編、応用編)」…………… 11月14日、21日開催、計25名参加、講師:サンメディア専任講師

文献管理ツール“RefWorks(レフワークス)”の講習会を行いました。RefWorksを使うことで、OPAC、データベース検索結果などから文献リストを作成したり、参考文献リストの作成することもできるなど、研究活動に有効となる使い方を学ぶことができました。

◆「外国語新聞・雑誌記事データベース Lexis Nexis講習会」…………… 11月28日開催、10名参加、講師:LexisNexis Japan専任講師

生きた英語に触れる(テレビ放送原稿、政治家の演説の入手)、7言語80カ国の現地出版の新聞・雑誌を読むなど、実習を交えた説明がありました。

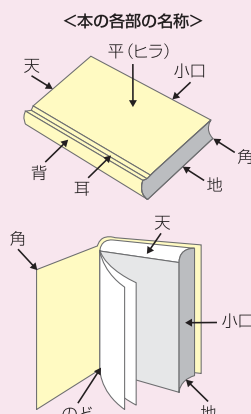


豆知識

本には、口 も の も 耳 もある?

本の各部は、いろいろな名称がつけられています。

- ①天……本の上の部分 ②地……本の下の部分
- ③小口……本の開く側 ④背……本の綴じられた側
- ⑤のど……本のページの余白部分。本の中身が背に接する部分
- ⑥耳……上製本の表紙と中身との接合を強くするために、本の背の部分の両側から圧搾したことによってできる双方の隆起
- ⑦平……書物の表紙のたいらになっている部分。書店で見られる「ひらびみ」は表紙の平を上に向けて積んでいるということ。



上智大学図書館だより No. 13

発行所 上智大学図書館
〒102-8554
東京都千代田区紀尾井町 7-1
TEL : 03-3238-3510
FAX : 03-3238-3139
発行日 2012年4月1日
印刷 三鈴印刷株式会社
TEL : 03-5276-0811